

一般質問



質問者
楠 明廣議員

消防の広域化について

問 西播磨地域における消防救急業務の広域化による播磨科学公園都市から近隣市町への出動は、上手く話がまとまれば、いつ頃から出来るのか。

答 8月25日に検討会議が開催されたが、ほとんどの市町は広域化に賛成だったが、一部の市町から合意が得られなかつた。

野菜の免疫力などについて

問 野菜の持つている栄養素や免疫力はどうのように市民の方々に知らせるのか。

答 市広報誌で掲載したものと同様のチラシを作成し、各種事業や野菜直売所、市民まつりなど各種イベント会場での配布を予定している。

常に蓄積されている。活性水素を多く含む活性水素を利用すれば活性酸素は活性水素水と化学反応で結びつき、無害な水となり、生活習慣病等のリスクの減少及び予防に繋がる。今後、市として水源地に活性酸素除去装置を設置し、免疫力のつく水として水道水を売り出すことは出来ないか。

答 検討する。

出会いのサポート事業について

問 出会いサポート事業について力を入れると施政方針に書いてあるが、今後もつと前向きに危機感を持つて考えていかないと、日本の将来の子ども達に相当な負担がかかってくる。今後の行政のPRに積極的な取り組みを伺いたい。

答 実施団体への支援及びPRを幅広く引き続き行っていく。

台風12号における被害について

問 今回の台風12号により被害のあつた場所で国道179号の相坂峠の土石流発生するため、体内には

砂くずれは、都市建設部長が日曜日にも拘らず県土木事務所に出向き話をし、最初は「14日片側通行、21日対面通行」と聞いていたが、14日に全面開通となつた。これは仕事熱心なところが反映されたと考えるが、室津、岩見、丸屋の対策は今後どう考えるのか。

答 被災箇所については、所管する担当課が対策を講じ、対応できるものは即対応する。

国民宿舎について問う

問 今回早くも収益的

収入で8700万、資本的収入で1億500万、合計1億9200万と今までにない大きな額の補正を組んだ理由は、震災による減収だけとは思われないが何か。

問 9月24日～25日に開催されるバイクミーティングにおいて、騒音や渋滞も無く刺青を見せびらかす人間もなく、一般の方との交流が楽しく出来ると聞いているが、本当に問題はないのか。

答 このたびの補正是東日本大震災に起因する各種要因に至るものであり、あくまでも臨時のかつ緊急的案件として提案した。

問 このような1億9200万と大きな補正が出るのであれば、民間企業だと即刻報告や今後の計画の説明が行われると思うが、常任委員会では、公営企業部からこういった報告等がなかつたと聞いているがおかしいのではないか。

答 6月市議会定例会の会期中において宿舎経営の状況説明と共に補正予

算（案）を上程したいと考えたものの、将来的な減収見込額の把握が困難となり、また企業会計という独立採算制度の基本理念に関わる内部議論を重ねた結果、この時期における報告及び提案どなたが日曜日にも拘らず県土木事務所に出向き話をし、最初は「14日片側通行、21日対面通行」と聞いていたが、14日に全面開通となつた。これは仕事熱心なところが反映されたと考えるが、室津、岩見、丸屋の対策は今後どう考えるのか。

答 被災箇所については、所管する担当課が対策を講じ、対応できるものは即対応する。

一方、国民宿舎においては、「このたび「たつの市国民宿舎経営改善委員会」を設置し、収支の改善を図るべくその準備を進めたが、急遽その設置目的の一部を変更し、将来における施設の存廃、あるいは指定管理者制度の導入など、明確な方向性を導き出すべく新たな組織体制をもつて早急に取り組む。



質問者
内匠勇人議員

算（案）を上程したいと考えたものの、将来的な減収見込額の把握が困難となり、また企業会計という独立採算制度の基本理念に関わる内部議論を重ねた結果、この時期における報告及び提案どなたが日曜日にも拘らず県土木事務所に出向き話をし、最初は「14日片側通行、21日対面通行」と聞いていたが、14日に全面開通となつた。これは仕事熱心なところが反映されたと考えるが、室津、岩見、丸屋の対策は今後どう考えるのか。

一方、国民宿舎においては、「このたび「たつの市国民宿舎経営改善委員会」を設置し、収支の改善を図るべくその準備を進めたが、急遽その設置目的の一部を変更し、将来における施設の存廃、あるいは指定管理者制度の導入など、明確な方向性を導き出すべく新たな組織体制をもつて早急に取り組む。

問 今後も国民宿舎を直

營するのか、指定管理者制度を導入するのか、民間に売却するのか。また廃止にするのかどうかを問う。